

令和3年度実質当初予算 商工労働部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・ 前向きな取り組み支援とセーフティーネットの確保をパッケージとした「コロナに打ち克つ経営力強化総合支援プログラム」を創設し、企業の成長と回復を支援する。
- ・ デジタル化の推進により本県産業の競争力強化を図る。
- ・ 脱炭素化など将来の成長分野への本県企業参入を促進する研究会を創設する。
- ・ 地方移住の機運の高まりやオフィスの地方分野の動きを踏まえ、人材のU Iターンを促進するとともにサテライトオフィス誘致を強化する。

◎重点主要施策の概要

○「コロナに打ち克つ経営力強化総合支援プログラム」の創設

- ・ 相談・助言体制の強化として、回数制限なし、自己負担なし、複数の専門家の派遣が可能な新たな専門家派遣制度「経営力強化総合支援アドバイザー」派遣制度を創設する。
- ・ 前向きな取り組み支援として、新分野進出、新商品開発など新たな商品・サービスを「生み出す」段階から、展示会への出展など「売る」段階まで一貫支援する。併せて、デジタル化や成長人材の獲得など商品等の付加価値向上も支援。
- ・ 伝統産業における需要の創出を図る。
- ・ セーフティーネットとして、資金繰り支援や雇用・離職者対策を行う。

○デジタル化の推進による本県産業の競争力強化

これまで取り組んできたAI・IoTの導入支援の取り組みを、「デジタル化の推進」として充実・強化し、本県産業の競争力を強化する。

○次世代産業の創造

市場の拡大が期待される脱炭素化など将来の成長分野への本県企業の参入を促進するため「次世代産業研究会」を創設する。

○地方移住への機運の高まりを踏まえた対応

コロナ禍を契機に、地方への移住・U Iターン就職に関心が高まっていることを踏まえ、プロフェッショナル人材など企業の成長を担う人材の獲得を支援する。

地方へのオフィス分散の動きを踏まえ、いしかわサテライトオフィス誘致促進補助金の適用地域を県全域に拡大し、企業のオフィス誘致を促進する。

令和3年度実質当初予算 商工労働部主要施策の概要


◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 コロナに打ち克つ経営力強化総合支援プログラムの創設		
(1) 相談・助言体制の充実強化		
・ ㊦「経営力強化総合支援アドバイザー」派遣制度の創設(派遣枠5,000回)	150,000	回数制限なし、専門家の複数同時派遣による相談・助言体制の強化
(2) 前向きな取り組みへの後押し		
①新たな商品・サービスを「生み出す」段階への支援		
・ ㊦新分野進出・事業転換への支援	105,000	100社
・ いしかわ次世代産業創造ファンド(300億円)による支援	200,000	次世代の産業を担う成長分野での新技術・新製品の研究開発への助成
・ いしかわ中小企業チャレンジ支援ファンド(400億円)による支援	283,000	地域資源を活用した新商品開発やものづくり企業の新製品開発への支援など
・ ニッチトップ企業の育成	33,700	国内外でニッチトップを目指す企業に対する支援、ニッチトップの可能性を秘めたネクストニッチトップ企業に対する支援
②新たな商品・サービスを「売る」段階への支援		
・ ㊦国内外の展示会出展等の支援	153,000	オンラインを含めた国内外の展示会出展やPR動画作成等を支援
・ 技術提案型展示商談会の開催	14,000	県内企業の新技術を県外企業へ提案する商談会の開催
・ 受注開拓懇談会の開催	29,014	県外発注企業と県内受注企業とのマッチングを図るための受注開拓懇談会の開催
・ 繊維企業と大手アパレル企業の連携強化	8,000	首都圏での商談会の開催、首都圏デザイナーとの商品開発など
・ 食品王国いしかわ百万石マルシェの開催	2,000	加工食品と県産食材を一堂に集めた展示商談会の開催支援
・ 首都圏における本県の伝統工芸の魅力発信	21,000	いしかわ伝統工芸フェアの開催支援など
・ 海外アンテナショップのモデル実施の充実	40,000	シンガポール、香港の海外大手百貨店での県産品販売、 ㊦オンラインアンテナショップの通年化
・ 海外バイヤー等と連携した商品開発等への支援(中小企業チャレンジ支援ファンド)	-	「海外販路拡大枠」による商品開発・改良等への支援

事業名	金額(千円)	説明
・ 海外バイヤーとのネットワーク構築による販路開拓	6,500	オンラインビジネス商談会の開催(シンガポール、香港)など
③商品・サービスの付加価値向上に向けた支援		
・ デジタル化実践道場の開講	25,000	㊦「基礎コース」の新設
・ ㊦デジタル化推進経営アドバイザー制度の創設	15,000	デジタル技術の活用を経営面からも助言できる体制構築
・ デジタル化設備導入・技術開発の支援	390,000	㊦設備導入補助枠の倍増(55件→120件) ㊦システム研究開発加速支援枠の創設(4件)
・ 早稲田大学を代表校とする「スマートエスイーIoT/AI石川スクール」の開催	10,000	コマツ、早稲田大学との連携によるIoT/AI高度人材の育成
・ ㊦UIターンによる即戦力デジタル人材の確保支援	15,000	企業のデジタル化を推進する中核人材の採用促進
・ ㊦デジタル化による競争力強化研究会の設置	3,000	本県産業のデジタル化への取り組み状況の評価等
・ ものづくり産業等の5G活用の促進	6,000	経営者向けセミナー、大手メーカー等との意見交換会の開催など
・ ㊦プロフェッショナル人材の確保支援	50,000	企業の競争力に資するの人材獲得の採用時のマッチングから採用後のフォローアップまで一貫支援
④需要の創出		
・ 伝統工芸産業の需要創出	300,000	各種イベントで活用する記念品の制作
⑤セーフティーネットの確保		
・ ㊦新型コロナウイルス感染症経営改善支援特別融資の創設	融資枠 600億円	利率1.0%、融資期間10年以内(据置期間5年以内)、信用保証料免除
・ ㊦新型コロナウイルス感染症対応中小企業金融支援基金の創設	3,000,000	新型コロナウイルス感染症緊急特別融資の後年度負担分の積み立て
・ ㊦雇用調整助成金の円滑な利用に向けた専門家の派遣	3,000	100回
・ ㊦離職者の再就職の際の職種によるミスマッチの解消	66,000	求人開拓・研修・マッチング・就業定着までの一貫支援
⑥次世代産業の創造		
・ ㊦次世代産業研究会の設置	3,000	脱炭素化など将来の成長分野等への県内企業の参入を支援

商工労働部

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
2 地域を支える活力ある産業の創出		
(1) コロナに打ち克つ経営力強化総合支援プログラムの創設(再掲)		
(2) 本県産業を支える人材確保支援		
①学生の県内就職の促進		
・ 県内就職に向けた早期の意識醸成・就職活動支援	25,000	「ふるさと石川就職学生カード(ISica(イシカ))」の交付・活用、  いしかわ就活スマートナビによる県内就職の促進
・ 県内企業でのインターンシップの促進	36,500	県内および三大都市圏でのマッチング交流会の開催(5, 12月)、魅力的なインターンシッププログラムの開発支援
・ 県内企業の情報発信の推進	19,667	若手社員との交流会、保護者向けセミナー、県内及び三大都市圏での合同企業説明会等(6, 11, 3月)
・ オンラインを活用した県内就職の促進	13,000	若手社員との交流会、合同企業説明会等(4~6, 8, 10, 2月)
・ 県外学生のUターン就職に向けた就職支援協定大学との連携強化	3,000	学内での就職セミナー、大学の就職支援担当者と県内企業との懇談会
・ 進学する高校生の将来のUターン就職に向けた取り組み	3,600	県内就職の魅力や石川の暮らしやすさを紹介するセミナーの開催
・ 就職する高校生に向けた県内企業の魅力発信	6,900	企業ガイダンスの開催(7月)
②移住希望者のU I ターンの促進		
・ I L A Cにおけるマッチングの促進	76,850	人材紹介会社と連携したマッチングの促進、三大都市圏・オンラインでの転職イベントなど
・ 石川版移住支援金及び移住・起業支援金制度の実施	21,500	東京23区からの県内中小企業へのU I ターン就職者・起業家への支援金
・ ものづくり中小企業の研究開発人材等の確保支援	6,000	理系大学院修了者に対する奨学金返還助成
③女性や高齢者等の就業促進		
・ 女性の就業支援	9,550	女性が働きやすい職場づくりに向けた企業セミナーの開催など
・ 高齢者の就業支援	4,350	高齢者に適した軽作業の提供促進に向けた企業セミナーの開催など
・ 外国人留学生の県内就職の促進	2,000	企業・留学生向けセミナーの開催など

商工労働部

事業名	金額(千円)	説明
(3) 戦略的な企業誘致の推進		
・ 本社機能立地促進補助金による研究・開発部門等の誘致の推進	67,000	本社機能施設等の県外からの受け入れ及び拡充するための助成
・ 創造的産業等立地促進条例による企業誘致の推進	1,136,000	高度な技術を有する企業等の立地を促進するための助成
・ 雇用拡大関連企業立地促進補助金による企業誘致の推進	890,000	雇用機会の拡大を図る企業の立地を促進するための助成
・ サテライトオフィス誘致に係る助成金の充実	—	◎対象地域の拡大(過疎地域等→全県)
(4) 地場産業の経営安定化・基盤強化の推進		
・ 制度融資の融資枠の確保	新規融資枠 956億円	構造改革支援融資 335億円 経営安定支援融資 621億円 うち緊急経営安定支援融資 15億円 うち経営安定支援融資(借換資金) 10億円
(5) 伝統工芸の更なる魅力発信		
・ 国際北陸工芸サミットの開催(8~12月)	139,000	ハンガリー・ブダペスト国立工芸美術館コレクション展、北陸三県名品展など
・ 国際ガラス展・漆展「特別展」の開催	4,750	過去の入選作品を集めた展示など 北陸三県名品展など
(6) 首都圏アンテナショップを活用した県産品の魅力発信	62,000	JR東日本グループと連携した広報、イベント・キャンペーンの充実など
3 港の立地の優位性や特性を活かした港湾の活性化		
(1) 金沢港		
・ 年間を通じた販わいの創出	30,000	◎クルーズターミナルでの飲食・物販イベントの開催、 ◎県民ワンナイトクルーズの実施(6月)
・ 国内クルーズの受け入れと誘致	24,900	歓送迎行事の実施等
・ コンテナ定期航路の利用促進	13,000	金沢港の利用促進に向けた荷主への支援など
・ ◎戦略的な需要開拓による利用促進	4,000	物流事業者と連携した小口混載貨物サービス確立に向けたトライアルへの支援、鉄道と海上の複合輸送の実現に向けたトライアルへの支援
(2) 七尾港		
・ 木材等の総合物流拠点化の推進	12,000	原木輸出の取扱拡大に向けた輸送トライアルの実施など

商工労働部

事 業 名	金 額 (千円)	説 明
4 みんなで支える安らぎと絆の社会づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者雇用拡大に向けた取り組み ・ 障害者を対象とした職場実習の実施 ・ 発達障害者に対する就労支援 	4,500 14,500 10,774	障害者向け業務の切り出しへの支援、 経営者向けセミナーの開催など 障害者の就職促進を図る職場実習(1か月)の実施 金沢産業技術専門学校における職業訓練

商工労働部